

泊 真美子

とまり まみこ

ピアノ

大阪府出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社東京コンサーツ

住所：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18

TEL：03-3200-9755 FAX：03-3200-9882

担当：尚 紀子 E-mail：sho@tokyo-concerts.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

<アクティビティ>

『アーティスト気分を味わおう！』

ピアノに触れた事がなくても大丈夫！誰でも出来る奏法を駆使し、みんなで摩訶不思議な曲を生み出しましょう。きっと聞いたことのない音が沢山聞こえてくるはず。気分はもう、なりきりアーティスト♪

『リズムに乗っかる！』

躍動するリズムは、理屈抜きに人を元気にさせます。

大縄飛びを順に飛んでいくように、身体で感じノッてみよう♪

『想像する時間』

コンサートホールならではの醍醐味は何なのか？作品に“自身の感覚を委ねる楽しみ方”、また“耳の働かせ方”を養う時間を作り、教室から、ホールのかけ橋となるよう、子供たちの感覚を本番へと繋げていく。

自己PR

地域創造の活動を通して出会えたみなさんが温かく、魅力溢れる、純粋な情熱家のように感じています。柔軟に企画を発想し、その環境やその地域において最も効果的だと思えることを実現したい。そして、企画に関わっていくすべての人が、生涯を通し忘れられないようなかけがえのない「瞬間」や「体験」を生み出したいです。

<ホールでのコンサート>

『ピアノ・リレーコンサート』

町でピアノを習っている人にも、コンサートへの出演を呼びかけ「舞台上で演奏する」＝スリルと緊張感を共有しながら楽しく順番に演奏していく企画。

『ファンタジックコンサート』

演奏中、頭の中に思い描いているもの…例えば、絵画・自然の情景・劇中の場面などを映像でバックスクリーンに上映させながら、聴衆がより一層、音楽と空間に陶醉していけるようなファンタジックコンサートを実現してみたい。

『合唱団との共演』

コンサートの中に特別枠を組み込み、町の合唱団の方などに歌ってもらう事で、共に作品を囲み、より身近に交流。絆を深める企画。

『ピアノコンチェルト』

市民オーケストラ等があればソロコンサートの後半にピアノコンチェルトを実現したい。

PROFILE

大阪府豊中市出身。東京藝術大学音楽学部ピアノ科卒業。
第72回日本音楽コンクール第1位、併せて、聴衆賞、井口賞、河合賞、野村賞を受賞。

その他、多数のコンクールで優勝。東京都知事賞、大阪府知事賞、上海市長賞等、副賞も多く受賞している。

国内主要オーケストラとの共演や、放送では、NHK-教育テレビ、NHK-FM 等に出演。

2013年及び2017年、サントリー芸術財団サマーフェスティバルに出演。2014年「エルム楽器創立40周年記念コンサート」(会場：札幌コンサートホール Kitara)にて土田英介作曲「ピアノ協奏曲」(協演：札幌交響楽団)の世界初演や、

2017年、同作曲家の室内楽作品の初演、2022年、東京混声合唱団委嘱作品(中原中也、八木重吉、村野四郎の詩による)「混声合唱、ピアノのための3つの小品」の初演を務める。

ピアノの普及を願い、全国の楽器店サロンコンサートや、学校訪問でのアウトリーチも多数。

演奏活動と共に、PTNA(全日本ピアノ指導者協会)やJPTA(日本ピアノ教育連盟)などの各機関と関わりを持ち 公開レッスン

や講座での講師、また、全日本学生音楽コンクール等の審査員を務め、幅広く、音楽家後進の指導にも力を入れている。

新たな取り組みに奮闘、邁進中！

【CD情報】(ナミレコード)

- ・泊真美子ピアノリサイタル～ショパンと邦人作品の調べ～
- ・泊真美子二大ピアノソナタを弾く
- ～フランツ・リストと土田英介の世界～
- ・ベートーヴェン・ピアノソナタ
- ～熱情・悲愴・ワルトシュタイン～
- ・「ドン・ジョバンニの回想」
- ～華麗なるピアノズムリスト作品集～

【楽譜】(音楽之友社)

- ・女声合唱とピアノのための『音色(おんしょく)』は何色ですか？
- ～作品と向き合うピアニストの孤独～
- 詩：泊真美子作曲：土田英介